

スピーディな納品を支える物流施設 幹線道路沿いに増加続く

2019年11月5日

ネット通販で早く納品してくれるとうれしい
荷捌きの効率化に加え、物流施設数の増加で消費者のニーズに応える

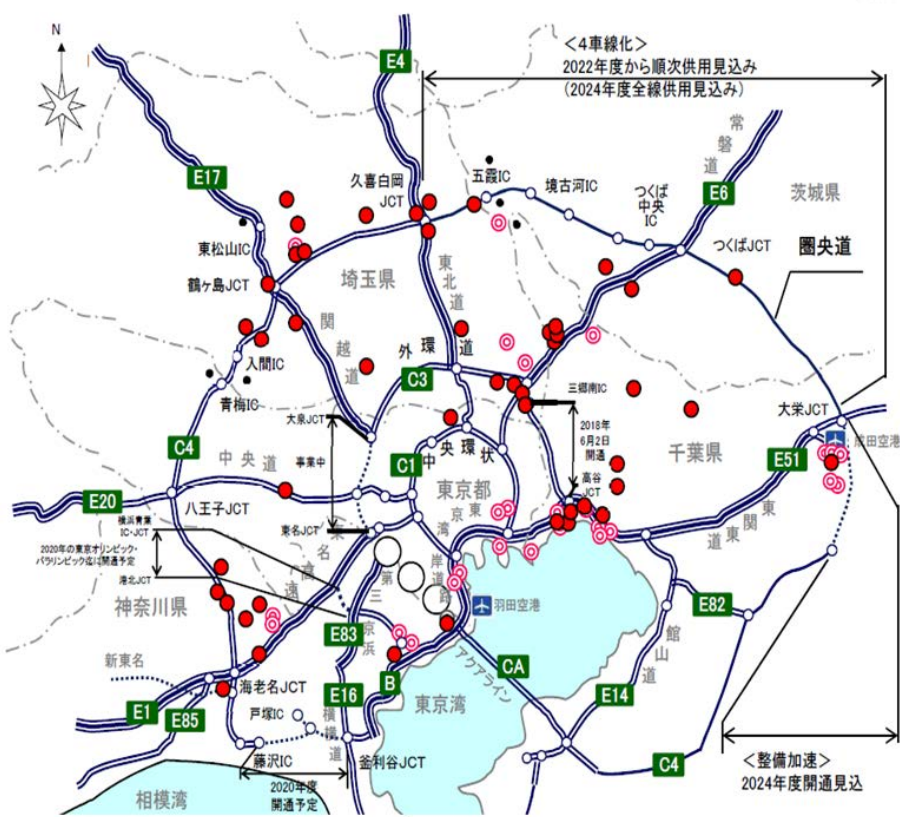
消費者は早く入手したい

小売業でリアルとネットの融合が進むなか、ある家電量販店は配送地域限定ながら、午後3時までの注文であれば、当日中に納品するサービスが好評だそうです。また、グローバルネット通販大手と日本企業との協業では、注文から速やかに納品するサービスに乗り出すそうです。納品までの時間が早いかが、小売業の競争力維持に大事な要素となってきました。

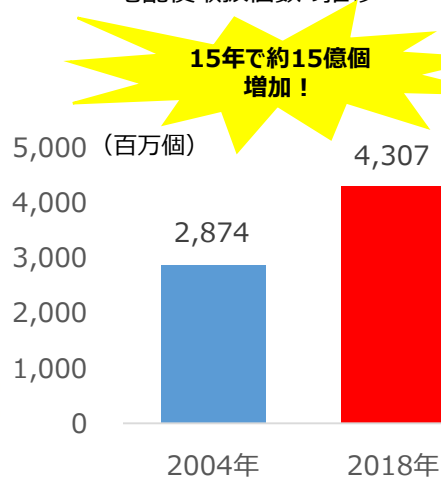
物流施設の性能
高度化と設置数の
増加の両輪で
消費者ニーズを
満たす

ネット通販の拡大で物流施設は増加しています。国土交通省によれば、大都市間を走る高速道路を環状につなぐ圏央道沿線で物流施設数の増加が著しく、その数は2017年9月までの5年間で約4倍になったそうです。自社の生き残りをかけて、小売業が消費者の「早く入手したい」というニーズに応えるため、無人ロボットやICタグによる荷捌きの効率化等、施設内性能が高く、立地面も優れる物流施設へのニーズが今後高まることが期待されます。

【物流施設の所在地分布例】



宅配便取扱個数の推移



凡例 (平成30年7月時点)	
6車線	開通済
4車線	開通済
2車線	開通済
.....	事業中
○○○	調査中

圏央道沿線等に立地する主な企業の大規模マルチテナント型物流施設
 ○平成24年9月時点 ●平成29年9月時点
 ●平成29年度都道府県地価調査 調査地点

大型マルチテナント型物流施設：
多くの個人宅へ多様な商品を迅速に発送するため効率的に仕分け、配送が可能な機能を集約した施設

出所：国土交通省



特設サイト「AIやIoTが引き起こす第4次産業革命を支えるTECHNOLOGY INFRASTRUCTURE テクノロジー・インフラ」公開中。
左記QRコードが読み取れない場合は、2ページ目に拡大したQRコードを載せていますので、ご利用ください。



特設サイト「AIやIoTが引き起こす第4次産業革命を支えるTECHNOLOGY INFRASTRUCTURE テクノロジー・インフラ」公開中。
左記QRコードもしくは (https://www.pinebridge.co.jp/fund/40311181/tech_infra.html) からご覧ください。

ご留意事項

- 当資料は、情報の提供を目的として、パインブリッジ・インベストメンツが作成した参考資料です。金融商品取引法に基づく開示書類ではありませんし、特定の有価証券の売買、ファンド、商品を勧誘、推奨するものではありません。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。当資料中の記載事項、数値、図表等は、当資料作成日時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。なお、当資料中のいかなる記載事項も、将来の投資機会または運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。



パインブリッジ・インベストメンツ株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第307号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会